

令和5年度 第2回よっちゃばれ放談会 要旨

日 時	令和6年2月16日（金）午後7時00分～午後8時00分
会 場	コワーキングスペース CROSS BE 甲府市丸の内2-2-1
参 加 者	利用者・企業関係者4名
市出席者	市長、リニア政策監、リニア交通室長、リニア政策課長、リニアまちづくり推進担当課長、産業立地課長、市民部長、市民協働室長、協働推進課長
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 第一部 セミナー 2 第二部 よっちゃばれ放談会 3 開会 4 参加者自己紹介 5 意見交換 6 閉会
意見交換 「リニア中央新幹線開通時におけるサテライトオフィスの活用」	
協働推進課長	<p>皆さま、こんばんは。</p> <p>私は、本日の司会をさせていただきます協働推進課長です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、先程の講演会に続き、第2部としまして、「リニア中央新幹線開通時におけるサテライトオフィスの活用」をテーマとする意見交換を行う、「よっちゃばれ放談会」を開会させていただきます。</p> <p>本日のよっちゃばれ放談会は、先程ご講演をいただきました参加者 A さんをはじめ、豊富なビジネス経験をお持ちの事業者の皆様と甲府市長に意見交換を行っていただき、より良いまちづくりに繋げていくことを目的に開催します。</p> <p>限られた時間ではございますが、甲府市長と様々な意見交換を行っていただきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
リニアまちづくり推進担当課長（司会）	<p>「いつでもどこでも働ける」時代になり、かつ「リニアを使えば移動時間が大幅に短縮できる」時代が来ると予測される中で、本市が「暮らす場所」や「働く場所」で「選ばれる都市」になり得るか、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>居住地を選ぶ上で、どんな点を大切な視点と考えていますか。また、オフィスを構える場所として相応しい都市はどんな都市でしょうか。</p>
参加者 B	<p>居住面でいえば、自然豊かで子どもを育てる環境の良いところ、を選択の基準としています。ビジネス面で言えば、弊社のクライアントや事業内容から、都内が現在は相応しいと考えています。</p>

	<p>リニアが開通することにより都内へのアクセスが向上し、さらに居住地の選択肢は広がると思います。</p>
参加者 C	<p>その土地ならではの固有の文化や生活感、環境があることで個人としての刺激が得られ、子どもにも良い影響が得られること、が選択の基準になると考えています。これからは、単一の土地に縛られることなく多様性があると良いと考えます。</p>
参加者 D	<p>居住地を選べる時代という意味では、居住地を限定する必要がない、という考えもあると思います。その時その時に暮らしたい場所で暮らすという選択の自由を自分の中に持っている状態がいいかと思います。働く場所は限定しなくてもよいと思います。その時その時のご縁もあるし、時代の変化も早い。住むところはある程度流動的でよいと思っています。暮らしたい場所で暮らす、働きたい場所で働くという時代になればよい。デジタル等が発展し、人と対面する時間があまりない。甲府は駅、県庁、市役所と繋がりがよい、リニア駅ができたならそれらが加速するのではないかと思います。</p>
参加者 A	<p>山梨の自然の素晴らしさは人工的に作れない。いかに環境に優れているか。そんな中でリニアという100年に一度の歴史的なことが起きようとしています。</p>
リニアまちづくり推進担当課長（司会）	<p>皆さまのご意見の中で、「子供を育てる」「生活者」の視点が、「暮らす場所」や「働く場所」を選択する上での共通の意見のようですが、市長いかがでしょうか。</p>
甲府市長	<p>参加者 A 様がおっしゃるように「100年に一度」、こんなチャンスはない。これまで機能してきた100年前（中央線開通）、50年前（中央道開通）、とこれまでの交通網に加え、第三の道が開けます。</p> <p>本市に設置されるリニア駅は、唯一の地上駅でありゼロベースで開発できる利点がありますので、市役所はもちろん、有識者の皆様や様々な経験をお持ちの皆様と一緒にまちづくりをしたいと思っています。</p> <p>市長になって9年目になりますが、「子育て支援・子育て支援」を掲げ、これまで常に、市の最重要施策のひとつに掲げてきました。</p> <p>甲府市は4つの大学もあり、集積していますので色々なポテンシャルを高め、繋げていくことが可能です。</p> <p>生活者の声や子育て等様々な声を受け止めて、インフラも含めて環境整備を進めていければと思います。観光資源や歴史資源も含めて、仕事面の環境に繋がっていければよい、また、大学もありますし、様々な知の集積</p>

	<p>地となり仕事面と結びついてほしいと思います。</p>
<p>リニアまちづくり推進担当課長（司会）</p>	<p>リニアが来る甲府で考える、将来のサテライトオフィスのあり方、についてです。</p> <p>「リニア中央新幹線の開通」と「いつでもどこでも働ける時代」の双方に直面する甲府市において、本市だからこそ実現可能なサテライトオフィスの可能性についてお考えがあればお聞かせください。</p>
<p>参加者 C</p>	<p>この施設へは、たまたま、ふらっと立ち寄ったり、色々ご縁がありアイデアを頂いたりしました。山梨県庁や山梨中央銀行本店営業部、甲府市周辺の事業パートナーの方々とは会いやすく、新しい事業機会に繋がるような話を得ることができています。様々な事業者やこういったご縁は中々、パソコンでは繋がることはできません。</p> <p>オフィスそのものの必要性もあると思いますが、人を中心としたものが本質的な価値ではないか。甲府市など、町の特殊性とかこの距離感はなかなかないと思っていて、やり易さを感じて働いています。</p>
<p>参加者 B</p>	<p>コワーキングスペース等はリニアも通ることもあって絶対的に必要だと思います。</p> <p>地方に行くときはそこに情報が集まるので、アイデアも出ると思っております。今後さらに多様性の時代となる中で自宅だけでの業務も難しいためサテライトオフィス等の役割は大きいと考えます。</p> <p>今、コワーキングスペースのブームとなっていますが、甲府ならではのものが加わると甲府のブランド価値が上がり、更に町の魅力も高まるのではないかと思います。</p>
<p>参加者 D</p>	<p>オフィスに行かなくなる時代にあえて、オフィスに行くという選択を取る。では何のためにと考えた場合、個人的には関係構築のためだと思っています。効率だけを重視するのであればリモートで完全に完結するやり方もあるとは思いますが、リアルじゃないと築けないものがあると思います。</p> <p>地方においても、人口減少など課題もたくさんあって、自分たちだけで解決しようとするスピード感とか遅くなる。異業種の人たちが、集まって情報交換できるということは、価値があると思います。僕としてはリニア駅の近くに市役所主体のサテライトオフィス、民間じゃできないサテライトオフィスがあればユーザーとしても行きたいと思っています。</p>
<p>参加者 A</p>	<p>実際に運営されている方の意見は非常に重要ですね。日本は今後、中核と周辺という戦略が生まれてくる。今回、リニアが来て、甲府が発展してその周りに色々な人がやってくる。それは環境であったり、人との交流で</p>

<p>甲府市長</p>	<p>あったり、新しい情報が出て来る。その真ん中にあるのは人を集めることができるサテライトオフィスが日本中の色々なところでできていることをよく分析して、強い意識の中でものごとを分析ができる、こういうことができるサテライトオフィスをどう創り上げていくのか。それが、私は中核ではないのかと思います。</p> <p>異なる仕事をする人が共通項を求めて、率直に、フランクに意見交換ができる、そんなスペースが必要だと感じました。</p> <p>先程、甲府の市街地の地の利点をおっしゃっていただきました。行政機関等が集積して課題を解決できる地の利がありますから、こういったオフィスをバックアップしていかなければならないと思いました。これからも、公民連携などそういったことが一番大切になるし、研究開発をするにしても、大学を集めるにしても、行政というかすがいがいが必要になると思います。</p> <p>また、リニア駅周辺にしても、異なる仕事をする人が意見交換できる環境が必要になると思います。現状でも、リニア首都圏の一番西にあって、単身赴任族の皆さん、官公庁のみなさん、或いは主要企業の支店長さんとか、短期間の居住であってもそうした方々の交流が行われていることは聞いておりますし、「甲府はオンとオフのスイッチ入りやすいね」というお話も非常に多く伺っております。</p> <p>さらに、南アルプスが見えるロケーションが素晴らしいから、そこで会議をしようといった話もありますので、様々なところで活用できます。</p> <p>甲府盆地というものを売りにし、30分あれば日本一級の山々が見えますので、アウトドアやそういったものも活用しながら、まちづくりに繋げていきたいと思います。</p>
<p>リニアまちづくり推進担当課長（司会）</p>	<p>樋口市長ありがとうございました。また本日は皆様大変お忙しい中、ご出席をいただき、それぞれのお立場から貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。まだまだ、ご意見も尽きないところですが、時間の都合上、これをもちまして、終了とさせていただきます。</p>
<p>協働推進課長</p>	<p>皆様長時間にわたり、ありがとうございました。</p> <p>また本日は皆様大変お忙しい中、ご出席をいただき、それぞれのお立場から貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。これをもちまして、令和5年度「第2回よっちゃばれ放談会」を終了させていただきます。</p>